

この花

さゝれ石

民鼓花腹醉樂

三笠山

君が代はくもりもあらじ三笠山峯に朝日のさらぬかぎりは

わか竹

わか竹に麥の穂風のそよぎかな

御銘  
龜の井

麥酒

不老酒

楚龍

音羽洛東

龍の水

瀧の水

糺川

松の聲

鶴の齡

濱のまつ

〔東都歲事記四〕十一月日不定

新酒今は正月或は九月著船す、近年次第に遅くなりて十月頃となり。

輸送

北野經王堂前國屋

河原町四條下し

東洞院五條上

二條堀川東へ入見屋卯兵衛

萬屋吉兵衛

下立賣堀川西

菱屋平兵衛

鳥丸御池上

萬屋吉右衛門

高倉五條下

穗積屋喜八

油小路五條下二丁め

寺町今出川下鍵助

大黒町五條上

八文字屋小兵衛

伏見海道五條下

建仁寺町四條下ニ丁メ

建仁寺町松原下

三條東洞院東

若松屋元七

堺町松原下

濱屋三右衛門

安房繁昌總蓮之方

大茶船を出よしり、先新を酒争ふ船江是府